

JUDO

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2025 JUDO



帝京大学柔道部



TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

JUDO

美闘





団体戦ベスト16達成 「考える柔道」で、 昨年以上の結果をつかむ

プロフィール

きど きよたか
愛知県出身。四日市中央工業高等学校を経て天理大学へ。全日本学生柔道体重別選手権大会準優勝。卒業後、天理大学クラブで第48回全日本実業柔道個人選手権大会優勝。その他、複数の国内外の大会で上位入賞を果たす。2021年4月より帝京大学柔道部男子監督に就任。

勝負に勝ち切る 基礎と技を育み、 団体戦日本一へ

プロフィール

あない さやか
大分県出身。2014年に帝京大学柔道部女子のコーチに就任し、2021年4月から監督に就任。帝京大学在学時は、07年・08年の講道館杯全日本柔道体重別選手権大会を連覇し、全日本選抜柔道体重別選手権大会も制す。国際大会でも活躍。



INTERVIEW

柔道部男子・監督

木戸 清孝

撮影=川本 聖哉 取材・文=津川 勲

2024年の全日本学生柔道体重別団体優勝大会ではベスト16進出と、大きく躍進した柔道部男子。昨年以上の結果をめざす2025年にどんな思いで臨むのか。木戸監督に今の思いを聞いた。

4年間の指導が身を結んだ
2024年

昨年は、私が監督に就任した年に入学した学生たちが4年生になり、ある意味、それまでの指導の集大成として臨んだ一年でした。結果から言えば、個人戦では、実力から考えてさらに上位に行きたかったという思いがあります。団体戦では、かねてより掲げていた「全国ベス

INTERVIEW

柔道部女子・監督

穴井 さやか

撮影=川本 聖哉 取材・文=津川 勲

2024年度は東京学生柔道優勝大会で7年ぶりの優勝を果たし、全日本学生柔道体重別団体優勝大会でも第3位という好成績を残した柔道部女子。新たなメンバーで臨む2025年はどんな目標を掲げているのか。穴井監督に思いを聞いた。

団体戦日本一という目標を達成

昨年は5月の東京学生柔道優勝大会で優勝を果たすことができ、6月の全日本学生柔道優勝大会、10月の全日本学生柔道体重別団体優勝大会では第3位と、目標としていた日本一には一歩届きませんでした。長い間結果を出すことができていなかった5人制団体戦で勝つことは、シーズンを通して大きな弾みとなりました。昨年の4年生には、一年生の

ころから中心選手として活躍してきたメンバーが多く、大事な場面でのポイントのほとんども彼女たちが獲得したものでした。日々の練習においても、4年生たちが中心となってメニューを考え、率先して取り組む姿勢で後輩たちを引っ張ってくれたのが印象的でした。そんな上級生たちの姿が、今年のチームのメンバーにもいるんな刺激を与えてくれたと思います。2025年の目標は、5人制7人制団体を共に制して日本一になること。それを達成するために今年は「KMTアップ∞」を合言葉にしました。気持ち・向上心(K)・向き合うこと(M)・(状況)を立て直す(T)を高めることで、苦しい場面でも粘り強くポイントを取れるチームをめざします。

今年は、私自身がスカウトした選手たちが4年生となって迎えるシーズン。これまでのチームづくりや指導方法の成果がさらに試される一年になります。団体戦では、昨年の全国ベスト16を上回る結果を出すことが目標。また、個人戦では、全国学生柔道体重別選手権大会や講道館杯にできるだけ多くの選手を出場させ、その中からチャンピ

大切なのは、柔道を通して何を学ぶか

今年、私がコーチとして就任して以来、12年目のシーズンです。この間、学生たちには「柔道を通して何を学ぶかを大切にしてほしい」ということを一貫して伝えてきました。競技者としてのキャリアは、いつかは必ず終わりを迎えます。だからこそ、真剣に柔道に向き合った経験、その先の人生にも生かす

オンが生まれるような戦いをしたいと考えています。今、大学柔道では、中堅校が強豪校を倒すなど、各校の実力が拮抗する混戦の時代を迎えています。その中で、個人戦、団体戦共に「波乱」を起こせる実力がある選手が確実に揃ってきています。後は選手の中に「勝てる」という自信が生まれるかどうか。まずは合宿や練習試合で自分たちより強い学校に競り勝つ経験を重ねていくこと。そして「あれだけ練習してきた」と言える自信の裏付けをつくるのが重要です。練習については、量だけではなく、勝つために必要なことについてどれだけ思考を重ね、実行できるかが鍵になるでしょう。柔道で結果を出すために思いを尽くし、日々、行動する。そんな一年を通して、社会でも活躍できる力を育んでもらいたいと思っています。



ことができる生き方や信念を見つけることにならなければならない。試合はもちろんですが、日々の練習、そして仲間とのかかわりのすべてを通して「強くなりたい」という意志を貫いたという経験は、柔道から離れた後の長い人生においても、きつと信頼できる人生の指針になるはず。帝京大学柔道部女子には、栄養士やアスレティックトレーナー、ストレングス&コンディショニングコーチなどのいろんな角度からのサポートと、トレーニングや治療院に最適な施設など、柔道に専念できる恵まれた環境があります。そんな場所で柔道と本気で向き合う4年間を過ごすことで、「自分はこうありたい」という理想を見つけ、それに向かって自ら成長していき人になってほしいですね。



対話を大切にできるチームで、頂点をめざす

Cross Talk

副主将
浮田 笑子

副主将
谷口 由莉



目標は団体戦三冠 勝ちにこだわる柔道で、 さらなる高みへ

INTERVIEW

帝京大学柔道部女子・主将

澤崎 凜

個人はもちろん団体でも着実に進歩を遂げてきている帝京大学柔道部女子。2025年はさらなる飛躍で念願の団体日本一、そして、個人優勝をめざす。強い決意で臨む主将・澤崎に、今年の抱負を聞いた。

撮影=川本 聖哉 取材・文=津川 勲

圧倒的な存在感を示した昨年の四年生

昨年は団体日本一という目標を掲げ、四年生を中心にチーム全員が強く結束して臨んだシーズンでした。その結果、シーズン序盤の5月に開催された「東京学生柔道優勝大会」で7年ぶりの優勝を果たすことができた。10月の全日本学生柔道体重別団体優勝大会は、前年と同じ3位という結果となり、日本一には一步届きませんでした。チームとして大きく進化することができた充実のシーズンだったと思っています。

団体戦では、とくに四年生の先輩方の活躍が目覚ましく、大事な場面で常にポイント勝ちとなる強さが印象的でした。同じチームで戦っていて、いつも心強く感じていました。また、先輩方からは試合中だけではなく、普段の練習からも「勝ちたい」という思いがひしひしと伝わってきました。最上級生のそんな気迫を間近で感じることもできて

たことで、下級生だった私たちも、勝つために何をすべきか自分たち自身でしっかり考えながら、練習に取り組むことができました。そんな先輩方から学んだことを、今年は私自身が発信することで、思いをしっかりと引き継いでいきたいと考えています。真摯に練習する姿や日々の行動で思いを伝えることももちろん大切ですが、メンバー全員にこまめに声をかけたり、それぞれの思いを聞く機会を設けるなど、言葉もしっかりと尽くしながら、再び「日本一」という目標を共有できるチームをつくりたいです。

接戦を競り勝つ強さで、さら

今年、5月の東京学生柔道優勝大会、6月の全日本学生柔道優勝大会、そして10月の全日本学生柔道体重別団体優勝大会の団体戦三冠を目標に掲げています。また、昨年は思うような結果を出せずに非常に悔しい思

いをした個人戦でも、優勝をめざします。四年生の存在が大きかった昨年のチームに比べ、今年は飛び抜けて力のある選手はいません。だからこそ、勝負どころで諦めず、どんな形でもいいので全員で勝ちにいけるチームをめざしたいと考えています。苦しい場面になるほど、どれだけ基本を積み上げてきたかが大きな差になります。まずは基礎を徹底的に固めるとともに、練習であっても「一本」に対する執着を高めることで、接戦を競り勝つことができる強いフィジカルとマインドを育てていくのが今の目標です。

帝京大学柔道部女子の練習環境は、間違いなく日本一です。充実した施設はもちろん、私たち自身が考えた「こうしたい」「こうなりたい」という思いをしっかりと受け止め、後押ししてくださる監督やコーチなど、本当にいるんなりに支えられ、日々柔道に向き合うことができている。それは決して当たり前のことではありません。与えていただいたものに感謝しながら、チーム全員で日本一という目標に向かって進んでいきたいですね。

主将と共に2025年を戦うチームづくりを担う副主将の二人。今年の目標とチームの課題、そして、帝京大学柔道部の魅力などについて聞いた。

撮影=川本 聖哉 取材・文=津川 勲

「あらためて振り返ってみて、2024年ほどどんな一年でしたか？」

浮田 昨年は、試合でも練習でも、四年生の存在の大きさを強く感じた一年でした。練習に向き合う姿勢や生活態度、試合への臨み方など、「本気で勝ちにくい」という気迫からは本当にたくさんのことを学びました。そんな先輩方の姿勢や思いは、今年のチームにもしっかりと引き継いでいきたいと考えています。

谷口 昨年は一人ひとりがチームのためにどう行動すべきかを考え、実践できた一年でした。なんとなくの練習、練習のための練習ではなく、チームが勝つために何が必要か、何をすべきかを考えながら毎月テーマを決め、細かい計画に沿って練習を積み重ねたことが、チームの飛躍につながったのだと思います。

「新たなチームで臨む2025年、どんな目標を掲げていますか？」
浮田 今年のチーム目標は、10月の全日本学生柔道体重別団体

優勝大会での優勝です。この大会では、2年連続で第3位という結果でしたが、その壁を必ず突破したいです。そのためには、一人ひとりが主体的に考える柔道を、さらに深めていく必要があります。みんなで考え、質的にも量的にも十分な練習を積み重ねる。「ここまで考えてやったから必ず勝てる」と感じられる状態で10月を迎えたいです。

谷口 目標は同じく10月の団体戦で日本一になることです。昨年は大切な場面で先輩たちがポイントを取ってくれましたが、今年はみんなでその役割を分担することになるでしょう。そのためにも、日々のミーティングで何でも話し合い、互いを高め合いながら全体のレベルアップをめざします。

「今年のチームの特徴は？」

浮田 今年のメンバーは、例年に増して仲がいいですね。学年ごとの隔たりもなく、何でも気軽に言い合えるチームです。そんないい関係を、練習や競技にしっかりと生かしていくことも私たちの役割。いいところも悪いところも全部話し合えることが、このチームの大きな強みになるはずですよ。

谷口 四年生だけでなく、下級生も意見を言いやすい雰囲気づくりは、私も大切にしたいと考えています。上級生として責

任ある言葉や態度でチームを引っ張ることももちろん大切ですが、自分が下級生だったころの思いも大切にしながら、すべての学年をつないでいける副主将になりたいですね。

「帝京大学柔道部女子のいいところはどこですか？」

谷口 トレーニング施設や医療サポートなど、他の大学にはない圧倒的な練習環境をはじめ、いいところは本当にたくさんあります。そんな環境や充実した設備のもと、自分たちで考えたり、話し合ったりしながら、アウトプットや行動につなげていく力を育めることも、一人ひとりの自主性を大切にしている帝京大学柔道部の大きな魅力。監督やトレーナーの方も、私たちの思いや考えを本当に大切にしてくれています。こんな環境で柔道に集中して取り組める時間を大切にしたいですね。

浮田 高校時代に比べて最も大きく変わった点のひとつが、話を聞いたり、対話をする時間が圧倒的に増えたことです。双方向きを重視する帝京大学柔道部女子では、一方通行のコミュニケーションはありません。指示やアドバイスを受けるだけでなく、それを消化するために自分で考え、さらに実行できる力は、柔道を引退した後の長い人生で必ず生かすことができると思います。

本来の実力を発揮できるチームをつくる



Cross Talk

副主将

中山 悠

副主将

中川 悠良



—今年のチームの特徴は？—
中川 全体的に練習に対する熱量が高いです。とくに、一年生には本当に努力家が多くて、乱取りでも先輩から一本を奪おうという本気の姿勢が見られます。その姿を見て、上級生も切磋琢磨するといういい循環が生まれ

—まずはお二人の役割について教えてください。—
中川 軽量級の副主将をしています。週に一回ミーティングでみんなの意見を取りまとめて練習内容を決めたり、監督とメンバーの橋渡しをするのが主な役割です。副主将として率先して練習する姿を見せることで、メンバーを引っ張っていくことを意識しています。

—今年の目標を教えてください。—
中山 昨年の重量級チームには主将の木村さんという絶対的なエースがいましたが、今年はみんなで勝ちに行くチーム。練習時からそれぞれがカパーし合い、接戦を制することができるといいですね。

—今年目標を達成するための課題について教えてください。—
中川 試合での勝負所を見極め、リスクがあっても思い切り技を仕掛けられるようになるためには、投げ切れる技の習得や筋力の強化はもちろん、実力を十二分に出すための自信が不可欠で

メンバー同士の対話を大切に、全員の力でさらに上に。

INTERVIEW

帝京大学柔道部男子・主将

田代 雄飛

2024年、念願の全国16強入りを果たした帝京大学柔道部男子。ひたむきに練習する姿勢でメンバーを鼓舞してきた主将・田代雄飛の、今年にける思いを聞いた。

撮影=川本 聖哉 取材・文=津川 勲

—一人ひとりの主体的な姿勢で、昨年を上回るチームに—
2024年は、念願だった全国16強入りを果たすなど、帝京大学柔道部男子にとっては大きく飛躍した一年になりました。一方、個人としては、目標としていた全国大会出場を逃してしまっただけという大きな悔しさを経験した一年でもありました。そんな自分自身を含めて、昨年は自ら考えて自主練習のメニューを組み立てたり、率先して監督にアドバイスをもらいにいったりと、部員一人ひとりがより主体的に柔道に向き合えるようになってきたシーズンだったと感じています。

—今年目標を達成するための課題について教えてください。—
中山 昨年の重量級チームには主将の木村さんという絶対的なエースがいましたが、今年はみんなで勝ちに行くチーム。練習時からそれぞれがカパーし合い、接戦を制することができるといいですね。

—今年目標を達成するための課題について教えてください。—
中川 試合での勝負所を見極め、リスクがあっても思い切り技を仕掛けられるようになるためには、投げ切れる技の習得や筋力の強化はもちろん、実力を十二分に出すための自信が不可欠で



JUDO

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

PLAYERS LIST 2025

2025年 帝京大学柔道部女子 プレーヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身地 / 身長 / 柔道歴



武井 誠一郎
S & C

TAKEI Seiichiro
所属：スポーツ医科学センター
出身校：早稲田大学大学院
出身地：山梨県



新夕 志桜

NITTA Shion
医療技術学部スポーツ医療学科
藤枝順心高 / 埼玉県
154cm / 柔道歴15年



横地 萌恵

YOKOJI Moe
医療技術学部スポーツ医療学科
北海高 / 和歌山県
161cm / 柔道歴10年



落合 渚

OCHIAI Nagisa
医療技術学部スポーツ医療学科
湘南学院高 / 三重県
160cm / 柔道歴17年



瀬野 智香

SENO Tomoka
医療技術学部スポーツ医療学科
坂出第一高 / 香川県
155cm / 柔道歴14年



柴崎 真木
管理栄養士

SHIBASAKI Maki
所属：スポーツ医科学センター
出身校：名古屋商科大学大学院
出身地：愛知県



穴井 さやか
監督

ANAI Sayaka
所属：医療技術学部スポーツ医療学科
出身校：帝京大学 / 国士館大学大学院
出身地：大分県



林 佑真

HAYASHI Yuma
教育学部教育文化学科
熊本西高 / 熊本県
147cm / 柔道歴13年



吉野 紗千代

YOSHINO Sachiyo
医療技術学部スポーツ医療学科
天理高 / 大阪府
152cm / 柔道歴11年



佐藤 響

SATO Hibiki
教育学部教育文化学科
東北高 / 青森県
154cm / 柔道歴13年



山口 ひかる

YAMAGUCHI Hikaru
医療技術学部スポーツ医療学科
大成高 / 三重県
170cm / 柔道歴13年



三宅 咲 寮長

MIYAKE Saki
医療技術学部スポーツ医療学科
坂出第一高 / 岡山県
153cm / 柔道歴15年



澤崎 凛 主将

SAWAZAKI Rin
医療技術学部スポーツ医療学科
大成高 / 静岡県
158cm / 柔道歴16年



武末 大藏
AT

TAKESUE Daizo
所属：スポーツ医科学センター
出身校：順天堂大学
出身地：福岡県



坪井 優翔
コーチ

TSUBOI Yuto
出身校：天理大学
出身地：兵庫県



東口 心彩

HIGASHIGUCHI Kokoro
医療技術学部スポーツ医療学科
常翔学園高 / 大阪府
154cm / 柔道歴17年



佐藤 蓮

SATO Ren
医療技術学部スポーツ医療学科
敬愛高 / 神奈川県
171cm / 柔道歴10年



岡元 優樹

OKAMOTO Yuki
医療技術学部スポーツ医療学科
敬愛高 / 鹿児島県
155cm / 柔道歴16年



鈴木 彩矢
栄養・学校生活係

SUZUKI Saya
教育学部教育文化学科
帝京高 / 岩手県
156cm / 柔道歴18年



浮田 笑子
副主将

UKIDA Niko
医療技術学部スポーツ医療学科
大成高 / 兵庫県
161cm / 柔道歴15年



志々目 愛
コーチ

SHISHIME Ai
出身校：帝京大学
出身地：宮崎県



藤原 美風

FUJIWARA Mikaze
教育学部教育文化学科
渋谷教育学園渋谷高 / 東京都
156cm / 柔道歴13年



伊東 愛姫

ITO Aki
医療技術学部スポーツ医療学科
沖繩尚学高 / 福岡県
161cm / 柔道歴9年



杉野 綾香

SUGINO Ayaka
教育学部教育文化学科
千葉経済大附属高 / 千葉県
158cm / 柔道歴13年



石井 陽

ISHII Minami
医療技術学部スポーツ医療学科
敬愛高 / 福岡県
162cm / 柔道歴14年



川崎 みお
副主務

KAWASAKI Mio
教育学部教育文化学科
坂出第一高 / 香川県
162cm / 柔道歴11年



谷口 由莉
副主将

TANIGUCHI Yuuri
医療技術学部スポーツ医療学科
常翔学園高 / 大阪府
163cm / 柔道歴15年



大高 ひかり
美化係

OTAKA Hikari
医療技術学部スポーツ医療学科
帝京高 / 茨城県
170cm / 柔道歴13年



山下 智美

YAMASHITA Tomomi
所属：スポーツ局
スポーツ医科学センター



佐藤 勝富嗣
S & C

SATO Katsutoshi
所属：スポーツ医科学センター
出身校：帝京大学
出身地：東京都



齊藤 希娃

SAITOU Marea
医療技術学部スポーツ医療学科
生光学園高 / 京都府
158cm / 柔道歴13年



滝本 稟夏

TAKIMOTO Rinka
医療技術学部スポーツ医療学科
富士学苑高 / 大阪府
161cm / 柔道歴13年



大久保 藍

OKUBO Ai
医療技術学部スポーツ医療学科
富士学苑高 / 大阪府
160cm / 柔道歴16年



杉山 凛

SUGIYAMA Rin
文学部日本文化学科
富士学苑高 / 神奈川県
161cm / 柔道歴15年



藤島 歩未
主務

FUJISHIMA Ayumi
医療技術学部スポーツ医療学科
横須賀学院高 / 埼玉県
145cm / 柔道歴13年



勝浦 里子
トレーニング長

KATSUURA Riko
医療技術学部スポーツ医療学科
弘前実業高 / 青森県
168cm / 柔道歴18年

PLAYERS LIST 2025

2025年 帝京大学柔道部男子 プレーヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身地 / 身長 / 柔道歴



渡邊 貴博

WATANABE Takahiro
経済学部経済学科
東海大学付属甲府高 / 山梨県
172cm / 柔道歴11年



高見 夏気

TAKAMI Natsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
中京高 / 兵庫県
170cm / 柔道歴13年



江島 優吾

EJIMA Yugo
医療技術学部スポーツ医療学科
小杉高 / 富山県
171cm / 柔道歴13年



三浦 康瑚

MIURA Kougo
医療技術学部スポーツ医療学科
四日市中央工業高 / 三重県
165cm / 柔道歴14年



小嶋 武蔵

KOJIMA Musashi
法学部政治学科
八王子学園高 / 東京都
164cm / 柔道歴14年



藤原 珠樹哉

FUJIWARA Jukiya
医療技術学部スポーツ医療学科
秋田工業高 / 秋田県
175cm / 柔道歴8年



鈴木 孝太郎

SUZUKI Kotaro
医療技術学部スポーツ医療学科
美濃加茂高 / 岐阜県
175cm / 柔道歴15年

3rd Grade
PLAYERS LIST 2025
Men's Judo
3年生



塚崎 将貴

TSUKASAKI Syoki
医療技術学部スポーツ医療学科
工学院高 / 東京都
173cm / 柔道歴13年

4th Grade
PLAYERS LIST 2025
Men's Judo
4年生

Staff
PLAYERS LIST 2025
Men's Judo
スタッフ



内藤 藍志

NAITO Aiji
法学部政治学科
光明学園高 / 神奈川県
175cm / 柔道歴8年



大嶋 陽暉

OSHIMA Haruki
医療技術学部スポーツ医療学科
白鷗足利高 / 栃木県
163cm / 柔道歴9年



横山 心

YOKOYAMA Shin
医療技術学部スポーツ医療学科
白鷗足利高 / 茨城県
165cm / 柔道歴11年



近藤 百神

KONDO Byakushin
医療技術学部スポーツ医療学科
量城高 / 東京都
162cm / 柔道歴14年



松本 陽佑

MATSUMOTO Yosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
白鷗足利高 / 栃木県
174cm / 柔道歴10年



関野 竜二郎

SEKINO Ryujiro
法学部法律学科
相洋高 / 神奈川県
167cm / 柔道歴16年



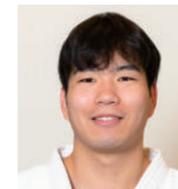
井桁 飛翔

IGETA Tsubasa
医療技術学部スポーツ医療学科
崇徳高 / 神奈川県
171cm / 柔道歴15年



中川 悠良 副主将

NAKAGAWA Chikara
医療技術学部スポーツ医療学科
四日市中央工業高 / 兵庫県
164cm / 柔道歴18年



國松 駿登

KUNIMATSU Shunto
法学部法律学科
修徳高 / 埼玉県
175cm / 柔道歴15年



木戸 清孝 監督

KIDO Kiyotaka
所属：医療技術学部スポーツ医療学科
出身校：天理大学→天理大学大学院
出身地：愛知県



中嶋 和楽

NAKASHIMA Waraku
医療技術学部スポーツ医療学科
四日市中央工業高 / 愛知県
167cm / 柔道歴13年



大山 魁莉

OYAMA Kairi
教育学部教育文化学科
坂出第一高 / 香川県
169cm / 柔道歴12年

1st Grade
PLAYERS LIST 2025
Men's Judo
1年生



坂口 蒼真

SAKAGUCHI Soma
医療技術学部スポーツ医療学科
量城高 / 愛知県
170cm / 柔道歴14年

2nd Grade
PLAYERS LIST 2025
Men's Judo
2年生



武内 忍苑

TAKEUCHI Shion
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜高 / 神奈川県
172cm / 柔道歴17年



猪熊 天

INOKUMA Ten
医療技術学部スポーツ医療学科
崇徳高 / 神奈川県
165cm / 柔道歴17年



中山 悠 副主将

NAKAYAMA Yu
医療技術学部スポーツ医療学科
木更津総合高 / 神奈川県
169cm / 柔道歴15年



杉田 蓮

SUGITA Ren
医療技術学部スポーツ医療学科
修徳高 / 東京都
170cm / 柔道歴15年



小池 幸太

KOIKE Kota
所属：帝京八王子接骨院
出身校：帝京平成大学
出身地：埼玉県



西野 賢惺

NISHINO Kento
医療技術学部スポーツ医療学科
八王子学園高 / 東京都
180cm / 柔道歴10年



慶伊 和樹

KEII Kazuki
法学部法律学科
八王子学園高 / 東京都
177cm / 柔道歴9年



朝賀 樹

ASAKA Itsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
報徳学園高 / 兵庫県
178cm / 柔道歴8年



佐藤 丈琉

SATO Takeru
法学部政治学科
常盤高 / 埼玉県
173cm / 柔道歴14年



川野 莉偉

KAWANO Rii
医療技術学部スポーツ医療学科
埼玉栄高 / 埼玉県
171cm / 柔道歴13年



田所 大和

TADOKORO Yamato
医療技術学部スポーツ医療学科
立花学園高 / 神奈川県
173cm / 柔道歴12年



金龍 颯汰

KANETAKI Sota
法学部法律学科
北海高 / 北海道
168cm / 柔道歴14年



林 空音 寮長

HAYASHI Takato
医療技術学部スポーツ医療学科
小杉高 / 福井県
165cm / 柔道歴16年



鈴木 龍馬

SUZUKI Ryoma
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜高 / 神奈川県
163cm / 柔道歴15年



橋本 暖人

HASHIMOTO Danto
医療技術学部スポーツ医療学科
福岡大学附属大濠高 / 福岡県
176cm / 柔道歴13年



近藤 溪龍

KONDO Keitatsu
医療技術学部スポーツ医療学科
京都先端科学大学附属高 / 京都府
168cm / 柔道歴10年



伊勢 輝

ISE Hikaru
経済学部経営学科
青森山田高 / 岩手県
176cm / 柔道歴14年



佐俣 麟音

SAMATA Rinto
法学部政治学科
冲学園高 / 静岡県
153cm / 柔道歴9年



川端 吏飛

KAWABATA Rito
医療技術学部スポーツ医療学科
沖学園高 / 静岡県
173cm / 柔道歴14年



得平 龍之介

TOKUHIRA Ryunosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜高 / 神奈川県
168cm / 柔道歴11年



坂本 琢郎 主務

SAKAMOTO Takuro
経済学部経営学科
八王子学園高 / 神奈川県
170cm / 柔道歴16年



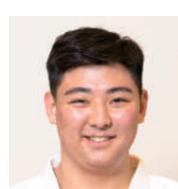
宮野 大志朗

MIYANO Daishiro
法学部法律学科
仙台育英高 / 東京都
172cm / 柔道歴15年



竹吉 一樹

TAKEYOSHI Itsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
常盤高 / 埼玉県
168cm / 柔道歴16年



武藤 大河

MUTO Taiga
医療技術学部スポーツ医療学科
秋田工業高 / 秋田県
180cm / 柔道歴10年



坂本 壮

SAKAMOTO So
医療技術学部スポーツ医療学科
埼玉栄高 / 埼玉県
172cm / 柔道歴15年



宇野 愛輝

UNO Aiki
医療技術学部スポーツ医療学科
白鷗足利高 / 東京都
166cm / 柔道歴15年



富安 洸行

TOMIYASU Koki
医療技術学部スポーツ医療学科
湘南学院高 / 神奈川県
164cm / 柔道歴6年



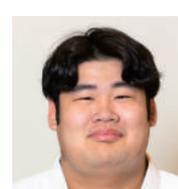
葛巻 佑紀

KUZUMAKI Yuki
医療技術学部スポーツ医療学科
四日市中央工業高 / 三重県
164cm / 柔道歴15年



中村 圭翔

NAKAMURA Keito
医療技術学部スポーツ医療学科
常盤高 / 埼玉県
178cm / 柔道歴12年



杉澤 蓮

SUGISAWA Ren
法学部法律学科
北海高 / 北海道
179cm / 柔道歴14年



山本 伊吹

YAMAMOTO Ibuki
医療技術学部スポーツ医療学科
前橋育英高 / 千葉県
161cm / 柔道歴18年



田代 雄飛 主将

TASHIRO Yuhi
経済学部経営学科
前橋商業高 / 群馬県
170cm / 柔道歴17年



柔道部女子合宿所ガイド



勉強を教え合うことも

プライベートルーム



みんなのおしゃべりが楽しい!

半年に1度のペースで部屋替え。部員同士の絆も深まります。



収納も広々♪



聖蹟桜ヶ丘駅まで自転車でGO♪

合宿所入口



私たちの合宿所へようこそ!

帝京大学
女子柔道部合宿所



寮に入るにはカードキーが必要。セキュリティ万全だから安心。



強力な洗濯機で柔道着も楽に洗える!

ランドリールーム



今日も練習頑張ろう!

元気なあいさつで
今日も一日
ガンパロウ!

食堂



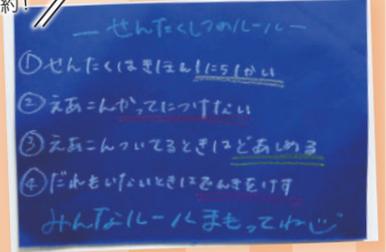
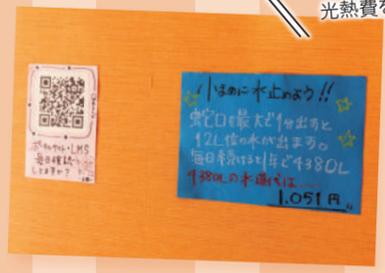
浴室



みんなで協力して光熱費を節約!



柔道部女子の入部、お待ちしております!



客間



20畳の広々空間。ここでミーティングを行います!

ロビー



寮を訪ねたお客様をおもてなしします!

トレーニングルーム



充実のパワーラック2台。いつでもトレーニングできます!



2024 RESULT 2024年度 主な大会成績

- 女子 団体**
- 東京学生柔道優勝大会 優勝
 - 全日本学生柔道優勝大会 第3位
 - 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 第3位
- 個人**
- 全日本選抜柔道体重別選手権大会 [57kg級]第3位:大森朱莉
 - アジア選手権大会(香港) [57kg級]第3位:大森朱莉
 - 皇后盃全日本女子柔道選手権大会 [無差別]出場:澤崎凜
 - 東京都女子柔道体重別選手権大会 [48kg級]第3位:谷口由莉 [52kg級]準優勝:横地萌恵 [63kg級]第3位:杉山凜 [70kg級]第3位:三宅咲 [78kg級]準優勝:浮田笑子 [78kg超級]優勝:細谷萌恵
 - 東京都ジュニア柔道体重別選手権大会 [48kg級]準優勝:吉野紗千代 [52kg級]第3位:横地萌恵 [57kg級]第3位:石井陽 [78kg超級]準優勝:山口ひかる
 - 東京学生柔道体重別選手権大会 [48kg級]第3位:吉野紗千代 [52kg級]第5位:横地萌恵 [57kg級]準優勝:大森朱莉 [63kg級]ベスト8:杉山凜 [70kg級]第3位:矢作彩芽

- 女子 個人**
- [70kg級]第7位:滝本稟夏 [78kg級]準優勝:浮田笑子 [78kg級]第4位:丸山みかの [78kg超級]第3位:細谷萌恵 [78kg超級]第3位:山口ひかる
 - 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 [48kg級]優勝:吉野紗千代 [78kg超級]第3位:山口ひかる
 - 世界ジュニア柔道選手権大会(タジキスタン) [48kg級]準優勝:吉野紗千代
 - 全日本学生柔道体重別選手権大会 [52kg級]第5位:横地萌恵 [57kg級]優勝:大森朱莉 [70kg級]第5位:矢作彩芽 [78kg級]第5位:浮田笑子
 - 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 [48kg級]ベスト8:吉野紗千代
 - 全日本学生 YAWARA Challenge Tournament [52kg級]第3位:岡元優樹 [78kg超級]優勝:山口ひかる

- 男子 個人**
- 全日本学生柔道体重別選手権大会 [60kg級]ベスト8:中川悠良

2025 SCHEDULE 2025年度 主な大会スケジュール

※2025年5月現在のものであり、変更となる可能性があります。

- 女子 団体**
- 5月25日 東京学生柔道優勝大会 日本武道館
 - 6月28日 全日本学生柔道優勝大会 日本武道館
 - 10月18日・19日 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 ベイコム総合体育館
- 個人**
- 4月5日・6日 全日本選抜柔道体重別選手権大会 福岡国際センター
 - 5月18日 東京都女子柔道体重別選手権大会 講道館
 - 7月13日 東京都ジュニア柔道体重別選手権大会 東京武道館
 - 8月31日 東京学生柔道体重別選手権大会 日本武道館
 - 9月13日 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 埼玉県立武道館
 - 9月27日・28日 全日本学生柔道体重別選手権大会 日本武道館
 - 11月1日・2日 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 千葉ポートアリーナ
 - 11月8日 東京学生柔道オープン大会 講道館

- 女子 個人**
- 12月13日・14日 全日本学生柔道 YAWARA Challenge Tournament 四日市市総合体育館
- 男子 団体**
- 5月25日 東京学生柔道優勝大会 日本武道館
 - 6月28日・29日 全日本学生柔道優勝大会 日本武道館
 - 10月18日・19日 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 ベイコム総合体育館
- 個人**
- 7月13日 東京都ジュニア柔道体重別選手権大会 東京武道館
 - 8月31日 東京学生柔道体重別選手権大会 日本武道館
 - 9月14日 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 埼玉県立武道館
 - 9月27日・28日 全日本学生柔道体重別選手権大会 日本武道館
 - 11月1日・2日 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 千葉ポートアリーナ
 - 11月8日 東京学生柔道オープン大会 講道館
 - 2月 全日本学生柔道 WINTER CHALLENGE TOURNAMENT 2026 四日市市総合体育館

サッカー大会で盛り上がる!

部員みんなが参加するレクリエーション活動。1番人気はサッカー大会。意外とみんな足元のテクニクが上手いんです(笑)。

医療技術学部
スポーツ医療学科
林空音の場合



オンとオフのメリハリが大事 月に一度のレクリエーション活動が楽しい!

帝京大学柔道部男子の寮長をしています。主な仕事は、門限や掃除の確認、就寝前のチェック、ごみの分別など。寮生活に欠かせない規律を守らせることも寮長の役割ですが、みんなしっかりしているので、門限を破るような寮生はおらず、あまり苦労はありません。寮では先輩後輩といった上下関係はほとんどなくて、みんなすごく仲がいいですね。学年関係なく、ゲームをしたり、休日は一緒にご飯をつくったりしながら楽しく過ごしています。一方、平日は栄養管理された食事が3食きちんと提供されます。食べることも大切なトレーニングなので、とてもありがたいですね。そんな食事面をはじめ、充実したサポートが、柔道に集中して向き合える大きな助けになっています。部として必要なミーティングは主に柔道場で行うため、寮ではあまり柔道の話はしませんが、一緒に遊んだり、映画を見たり、または月1回のレクリエーションでサッカーをしたりといった毎日の交流で育まれたチームワークは、柔道にも確実にいい効果をもたらしています。このチーム力を生かし、昨年の全国16強を上回る結果を掴むのが今年の目標。みんなで柔道を楽しみながら強くなりたい方、ぜひ帝京大学柔道部へ!

文武両道のススメ!

毎日、柔道と勉強に励む柔道部員たちの「寮生活」にクローズアップ! 寮長の林空音に、寮でのリアルな暮らしについて聞いてみた。

1日のスケジュール

- 06:45 早朝 トレーニング
- 07:30
- 08:00 朝食
- 08:45
- 09:00 授業
- 12:15
- 13:00 授業
- 14:30
- 15:00 ウェイト トレーニング
- 16:45
- 17:00 稽古
- 19:30
- 19:30 夕食
- 20:45
- 21:00 風呂・洗濯
- 22:00
- 22:30 就寝

大学からの食事サポート

朝晩の2食は栄養バランスの良いアスリート向けの食事が提供されており、小鉢メニューも多いので食事の時間が楽しみになりました。また、昼食は必要な栄養素を考え、各自規定金額内で準備しています。



Sports Science & Medicine

帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「サイエンス」「アスレティックトレーナー」「ストレングス&コンディショニング」「栄養」「コーチ」の各分野の専門スタッフがチームを構成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。「うちかつ強さを」をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。



各クラブを6方面から支えるトータルサポートシステム

コーチ

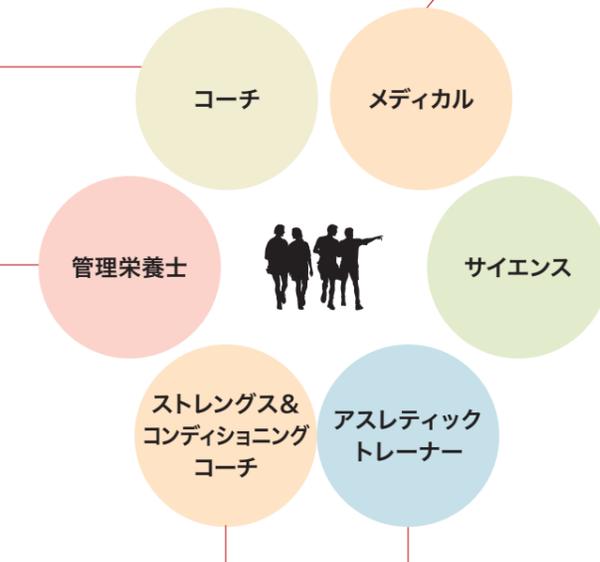
専門的な知識を活用し、アスリートサポートを実現する

管理栄養士

体づくりの目標に応じてけがや病気をしない栄養管理を行う



Inbody



ストレングス&コンディショニング アスレティックトレーナー

競技復帰やパフォーマンス向上に向けた取り組みを
競技現場でアスリートとともに実践していく



帝京大学スポーツ
医科学センター
ホームページ

国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは、国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ損傷の予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みのひとつは、エコー（超音波）による診療です。スポーツ医科学センターの1階にあるスポーツ医科学クリニックでは、選手は診察室に入ってから、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、柔道で肘をけがした場合、エコーを用いればどのじん帯がどの程度損傷しているのかまでその場で診断できます。そのため、その選手に適切な治療やリハビリを、トレーナーと連携して速やかに提供できるのです。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学内外の医療機関と連携しているため、状況に応じて肘や膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもできます。ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。



帝京大学
スポーツ医科学クリニック
笹原 潤 院長



帝京大学スポーツ局 スローガン

Sports Evolution

—スポーツは、ここから進化する。—

進化の主役はスポーツを「する」人のみならず、「みる」人、「ささえる」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

大学スポーツの進化をめざす

帝京大学スポーツ局局长
岩出 雅之

帝京大学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医療学などスポーツに関する学術研究・教育、および医科学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的・物的・知的スポーツ資源を有しています。一方、近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全・安心なスポーツ環境づくり、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通じた社会貢献の必要性が高まっています。このような背景の下、2022年4月、帝京大学スポーツ局が設置されました。これまで、本学運動部の課題や要望を踏まえた改善や活動評価の実施などに取り組んでいるところで、スポーツ局は、次のミッションを掲げています。

- 1. 学内スポーツの充実**
（1）スポーツに触れる機会を創出する
気軽に参加できるスポーツイベントや体験スペース等を通して、多くの学生にスポーツへ導く機会をつくる。
（2）各クラブ活動の充実
①安全・安心な環境とガバナンスを構築し、健全で充実したスポーツ活動を推進する。
②人材育成と指導者の教育的・専門的技術向上を図る研修を行う。
 - 2. 学術研究**
スポーツ医科学やスポーツに関する研究を推進し、成果を学内外に提供するとともに、スポーツ教育の充実を図る。
 - 3. 学外連携・社会貢献**
自治体等との連携に努め、地域のスポーツ振興に寄与するとともに、スポーツを通じた地域貢献に努める。
- スポーツ振興**
スポーツへの参画を促進し、する・みる・ささえる人たちの活動支援を通して、楽しさやお互いの結びつきを高め、心身の充実を図るとともに、社会の発展に寄与する人材の育成に努める。
- 強化クラブ室**
スポーツ局の中にある強化クラブ室は、統一的な強化方針の下、7競技、8クラブを指定強化クラブとして選定しサポートを行っています。各種支援を通して、学業とクラブ活動に集中できる環境を整備し、学生生活の充実に向けて取り組んでいます。主なサポートとして、以下のものがあります。
- 1. 競技生活のサポート**
（1）医療サポート
スポーツ医科学クリニック（八王子キャンパス）において、けがや病気に対する迅速な治療対応の実施（帝京大学医学部附属病院との医療連携体制）。
（2）専門スタッフによる多角的なサポート
スポーツ医科学センターのスタッフによるトレーニング指導や傷害予防および受傷後の復帰に向けたリハビリテーション、栄養指導等。
 - 2. 学生生活のサポート**
学生支援課学生支援室における各種相談や、教務課が行う学修支援、学生支援課キャリアサポートセンターによる就職・キャリア支援。

帝京スポーツサポーターの会

2022年度より発足した帝京スポーツサポーターの会は、本学のスポーツを「みる」「ささえる」ことに関心を有し趣旨に賛同する本学の教職員、学生、卒業生等が会員となり、スポーツ局と連携し本学スポーツに係る諸活動を支援し、スポーツ振興を図ることを目的としています。

同会には活動内容に応じ、①バプリシティ、②イベント、③メディカル・ハイパフォーマンス、④マーケティングの4つのチームが置かれており、それぞれ会員募集活動や情報発信、強化運動部の応援イベントや学生トレーナー勉強会等の事業に取り組んでいます。この会が、スポーツを通して、多くの帝京大生が「つながる」一助となり、本学スポーツの振興につながるよう活動を進めていきます。一緒に帝京大学のスポーツを盛り上げてくれる学生や教職員、ファンの方を募集します。



帝京大学八王子キャンパス 学生支援課 キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。



就活支援イベント>主な支援行事(一例) ※■は対象年次のみ、□は全学年参加可能

一年次

■アセスメントテスト

■1・2年生のための

夏期・春期インターンシップ講座

■障がい学生・配慮が必要な学生のための
就職ガイダンス前期編・後期編

□外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

二年次

■1・2年生のための

夏期・春期インターンシップ講座

■障がい学生・配慮が必要な学生のための
就職ガイダンス前期編・後期編

□公務員入門ガイダンス

□外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

三年次

■就職ガイダンス

□インターンシップ講座

■障がい学生・配慮が必要な学生のための
就職ガイダンス前期編・後期編

□企業・公務員OBOG座談会

□公務員・独立行政法人等しごとセミナー

□学内合同企業説明会

□外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

四年次

■学内合同企業説明会

■個別企業セミナー兼一次選考会

■公務員二次面接対策

八王子キャンパスの
キャリア支援
詳しくはこちら▶



体育会学生向け就職支援

多様な進路選択ができるよう、各クラブの指導者と連携し、忙しい体育会学生に合わせたイベント等の案内や個別面談を実施しています。これにより、体育会学生を積極的に採用したい企業の紹介や公務員対策を早期に行うことで、部活動と就職活動の両立が可能となります。

公務員課外講座

公務員採用試験に向けて、しっかり試験対策をしていくために、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるよう支援を展開しています。毎年、公安系(警察・消防など)のほか行政職(県庁・特別区など)にも多く就職しています。

学内合同企業説明会

八王子キャンパスでは、キャリア教育支援の一環として3~4年次の学生を対象に、優良企業を集めた合同企業説明会を開催します。多くの企業・団体が参加するため、学生は自分に合う企業を見つけることができます。



個別サポート

さまざまな業界出身のキャリアアドバイザーが常駐し、学生の進路相談にのっています。書類添削、模擬面接、個別相談など指名制で受けることができ、学生一人ひとりに寄り添った支援をしています。



柔道部男子卒業生の主な進路

【公的機関】

警視庁、神奈川県警、岐阜県警、愛知県警、宮崎県警など都道府県警察、陸上自衛隊、府中刑務所・横浜刑務所など各地方刑務所、各地区消防署

【一般企業(実業団)】

日本中央競馬会、セコム、総合警備保障、セントラル警備保障、SMBC日興証券、多摩信用金庫、JTB、共立メンテナンス、大三紙業ほか

柔道部女子卒業生の主な進路

【公的機関】

法務省、警視庁、大阪府警、愛知県警、千葉県警、福岡県警など都道府県警察、府中刑務所・横浜刑務所など各地方刑務所、公立中学高校保健体育教員

【一般企業(実業団)】

小松製作所、東日本旅客鉄道、九州旅客鉄道、了徳寺学園、日本エースサポート、ミキハウス、ヴィレッジ、パーク24、セコム、日本航空グランドスタッフ、センコー、北関東総合警備保障 ほか

Guide for Budo-Kan

帝京大学 総合武道館ガイド

フロアマップ

3F	剣道場/会議室
2F	柔道場
1F	空手道場/治療院
B1F	トレーニングルーム

館内にはトレーニングルームと治療院も完備され、専門スタッフのアドバイスを受けながらのトレーニングやリハビリテーション、突然のけがなどへの迅速な対応が可能です。



トレーニングルーム

トレーニングルームには、多くのトレーニングマシンが揃っており、医療技術学部スポーツ医療学科の教員などが、総合武道館を利用する選手たちへのトレーニング指導やリハビリテーションのサポートを行っています。



柔道場



治療院



個人ロッカー



治療はもちろん、体の使い方を身に付けるトレーニングのサポートを行っています。各クラブのチームドクターやトレーニングルームスタッフ、帝京大学スポーツ医科学センター、近隣の病院とも常に連絡をとっているため、臨機応変な対応ができる体制を整えています。



シャワー室

帝京大学柔道部 イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

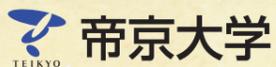
しかしながら、目立つことが目的になってはいけないと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つけ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

帝京大学柔道部 イヤーブック 2025

2025年9月発行
撮影：川本 聖哉、志賀 由佳
デザイン：谷村 耕太郎 (threelight)
発行：帝京大学本部広報課
東京都板橋区加賀2-11-1



<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。
©TEIKYO UNIVERSITY 2025



帝京大学 柔道部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/judo/>

帝京大学 柔道部

柔道部公式HP 柔道部男子Instagram



SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

SORATIOとは…

果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙＝SORA」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語。

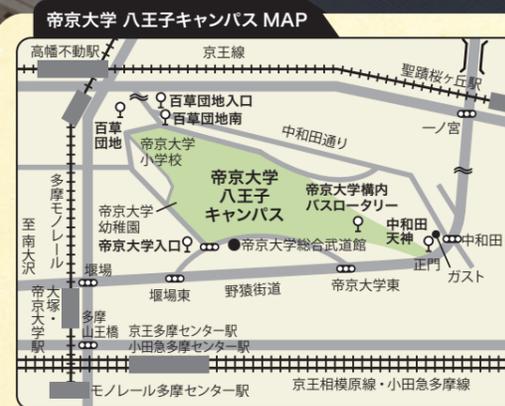
帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群を「SQUARE（広場）」として捉え、「SORATIO SQUARE（ソラディオスクエア）」と名づけました。

キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスは、授業や学校生活の拠点となる、地上22階、地下2階の校舎SORATIO SQUAREを中心としたキャンパスです。

多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

- | | |
|--------|------------------------------|
| 経済学部 | 外国語学部 |
| 経済学科 | 外国語学科 |
| 国際経済学科 | 国際日本学科 |
| 経営学科 | 教育学部 |
| 観光経営学科 | 教育文化学科 |
| 法学部 | 初等教育学科 |
| 法律学科 | 医療技術学部 |
| 政治学科 | スポーツ医療学科 |
| 文学部 | ※健康スポーツコース/
トップアスリートコースのみ |
| 日本文化学科 | |
| 史学科 | |
| 社会学科 | |
| 心理学科 | |

